

(5) 展示リニューアルの考え方について

【資料5】 展示リニューアルの検討

■展示リニューアルの検討

年間40万人を越える入場者がある、小田原市最大の観光施設である小田原城天守閣の展示リニューアルは、

- ① 主たる対象は一般的な観光客であっても、歴史に興味のある方や、教育目的で来る方にとっても、見応えがあり歴史を感じられる小田原城に相応しい展示
- ② デジターセンターとしての、ガイダンス機能・インフォメーション機能の役割
- ③ 実物展示は厳選の上、現状より極力減らし、映像システムなどによる展示を取り入れるなどの工夫
上記の事項を考え方の基本として検討する。

売店・事務所の配置について、教育普及についておよび資料の保管・管理についても同時に検討の必要がある。

展示リニューアルの費用検討については、参考となる展示リニューアルの近年(2010, 2011年)の工事を10件検索抽出し、その平均㎡単価を基に天守閣の床面積から概算金額の算出を試みている。天守閣の床面積については、現状の展示面積と同等の1,130㎡(※平成12年度概算見積書を参考)としている。

展示リニューアルの検討

(1) 展示リニューアルの考え方

1 小田原城天守閣の現状と課題（誰を対象とするかについて）

小田原城天守閣は、年間 40 万人を越える入場者がある、小田原市最大の観光施設である。

特別展や歴史資料の展示を目的とする来場者を除き、多くの方は、天守閣に登ることが観光目的であると考えられる。

よって、耐震改修後も、観光施設としての機能を第一に考え、一般的な観光客を主たる対象として運営していくものである。

2 展示リニューアルの考え方

主たる対象は一般的な観光客であっても、歴史に興味のある方や、教育目的で来る方にとっても、見ごたえのある展示にすべきである。

そのため、①小田原北条氏や歴代城主に関するもの、②小田原合戦などの資料やパネル、③歴史的資料として見ごたえのある甲冑・刀などの武具類や絵図・文書など、展示点数を極力厳選し、歴史を感じられる小田原城に相応しい展示とする。

一方で、小田原を訪れる観光客の大多数は、小田原城天守閣に入場し、そこから他の場所の観光へと向かうことを考えると、観光都市小田原として、小田原を紹介し、市内の他の観光地へといざなうビジターセンターとしての、ガイドランス機能・インフォメーション機能の役割も重要である。

展示の方法としては、防災の観点からも、展示品の保全の面からも、現状より実物展示は厳選の上、極力減らし、映像システムなどによる展示を取り入れるなど、工夫が必要である。

3 売店・事務所の配置について

現在、天守閣の最上階である 4 階に売店（お土産物屋）については、多くの博物館や類似施設が出入口に配置されている。天守閣の改修に際しては、売店はミュージアムショップとしてリニューアルし、券買や事務所とともに 1 階の中に配置を検討すべきである。

4 教育普及について

小田原の観光・情報発信の上で重要な施設であり、学習施設等の確保ができないため、教育普及面に力を入れることはできないが、博物館類似施設としての位置づけもあり、特別展示室での特別展開催により誘客を図ることも必要であるので、学芸員の増員を図り、企画展の運営や展示品の調査、資料の適切な管理を行える体制を作ることが望まれる。

5 資料の保管・管理について

改修後は、資料を厳選し、展示点数を少なくして展示するため、現在の所蔵・借用資料の多くは展示できなくなる。そのため、資料を保管する場所を確保する必要があるが、天守閣関連資料のみの短期的な一時保管ではなく、他の市内の教育文化施設や文化財発掘資料等も多数あるため、それらを含めた保管庫が必要となる。

(2) 展示リニューアル費用の概算

1) 過去の類似施設の展示施工単価（円/㎡）

開館年度	発注者	施設名	展示施工費	展示面積 (㎡)	単価 (円/㎡)
2011	京都府	京都府京都文化博物館（改装）	139,077,000	380	365,992
2011	松江市	松江歴史館	618,401,000	969	638,184
2011	八戸市	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	225,700,000	800	282,125
2011	(学) 龍谷大学	龍谷ミュージアム	511,250,000	960	532,552
2011	(宗) 東大寺	東大寺総合文化センター	248,000,000	500	496,000
2010	長崎県	長崎県立埋蔵文化財センター・壱岐市立一支国博物館	468,030,000	800	585,037
2010	高知県	高知県立歴史民俗資料館（改装）	118,000,000	878	134,396
2010	仙台市	仙台市博物館（改装）	455,000,000	1,127	403,726
2010	久留米市	有馬記念館（改装）	98,399,000	210	468,566
2010	天草市	天草市立天草キリシタン館（改装）	121,980,723	600	203,301
平均㎡単価					410,987

2) 展示工事費・設計費の算出

①展示工事費

$$\begin{array}{rcl} \text{展示面積 (㎡)} & \text{類似施設の平均㎡単価} & \text{展示工事費} \\ 1,130 & \times \quad 410,000 & = \quad \underline{463,300,000} \end{array}$$

$$\text{②展示設計費の算出} \quad : \quad \text{展示工事費の約 8.7\%} = \underline{4,000 \text{ 万円}}$$

※展示面積：平成 12 年度概算見積書参考

小規模改修における展示面積：大規模改修の約 60%